

ライブ毎刊びゃっきープレス

2006

無料配布

↑あたりまえ

12月3, 14日号

ライブ当日発行

発行 (謝)びゃっきーライブ連盟

http://www.satram.jp/byacky/

byacky@satram.jp

配布 びゃっきーご本人かライブハウスの人

byacky press



役にたたない偏重サイト
情報がグレードダウン!!

アクセス不要

http://www.satram.jp/

info@satram.jp

始動

録音開始

60億分の1音源化企画

阿佐ヶ谷ネクストサンデー店長・やっこちゃん(びゃっきー命名)企画、レコーディングエンジニア・カクトータイシ、応援・まどぴー、で始まった「60億分の1」音源化企画。十一月二十八日に第一回レコーディングが行われた。しかしレコーディングってのはどうしてこんなに緊張するのだろうか。



最後に録音した、歌ピアノ一発録りの図

阿佐ヶ谷ネクストサンデーの店長やっこちゃんの「60億分の1の音源作ろうよ」との一声で始まったこの企画。11月28日夜、休日のお店をお借りしてレコーディングが行われた。レコーディングエンジニアは、ネクストサンデー三羽鳥の一人、カクトー。彼の最後の編集力に頼って、いい音源にしていただこうという、ずいぶん他力本願な企画である。

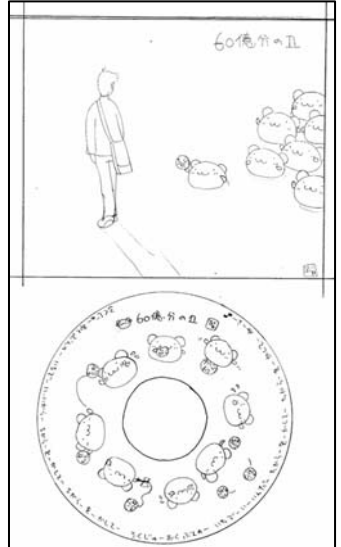
ネクストサンデーから録音なので、そう、ピアノがスタインウェイ! それだけ聞くとプロっぽい。嫌が応にも気分が盛り上がる。しかもお菓子持参。ピクニック気分である。「お菓子持ってきた。でもやっこちゃん帰ってくるまで待とうよ」と言う。「いや、みやちはピリールで今日はお客ないよ」とカクトー。店長はピリールジョエルのコンサートで手一杯らしい。

お店は地下にあり、たまに配管の水が流れる音がしたりする。「お、すげえ、今演奏が終るのと、水の音が止まるのが、ピタッと一致したよ、ってそんなことじゃねえよ!」とカクトーが叫ぶ。そんなこんなで、ピアノを録り終え、今度は歌録

り。そこで「ポツプガードを忘れて!」とカクトーが言う。どうやらあの金魚すくいのようなのをポツプガードと言うらしい。99円ショップで洗濯機のゴミ取りとストッキングを買ってきて、急ごしらえのポツプガードを作ってくれた二人。と、そこへ電話が入る。「店長かな」とまどぴー。「いや、録音してること知ってるんだし、それはない」とカクトー。電話が留守電になり「もしも!」と声がした。店長だった。

その電話の後、ついに歌入れに入る。二人が作ってくれたポツプガードを手に持って歌うびゃっきー。「それない方がカッコイイよ」とデジカメを持ったまどぴーが言う。そりやあな。

歌入れもなんとか終わり、「じゃあ、最後に歌とピアノと一緒に録音しようよ」と二人が言うので、付き合ってくれた感謝の気持ちも込めて歌った。一番よかったような気がする。今までののはなんだったのか、水の流れる音とピタッと一致することどれほどの意味があったのか。一段落して、録音を聴いていると、店長が興奮気



ジャケットとレーベルのラフ画

味に帰ってきた。ピリールにもう夢中である。

そしてみんなでお待ちかねの菓子食べて、ワイワイと、いつものネクストサンデーに戻っていく。オレの喉も少し限界。コーラスを入れるかどうかは次回に持ち越しになり、録ったテイクを後日聴きながら、編集をかねていくことにした。いいものができるといいのだが、あの編集力に頼っていいものにしていただくんだ。た。「素材以上のものはできません」と言っていたが、いや、そんなことはない。彼ならばきっとやってくれるであろう。

そんな録音の成果については、もうしばらく待ってほしい。また、協力してくれた三人に心からお礼を言いたい。本当にありがとう。(びゃっきー)